

ファッションアイテムの位置を設定できるコーディネート支援手法の提案

浅井 理紗* 水口 充*

概要. ファッションアイテムをオンラインショップで購入するユーザが増加しているが、衣服の試着ができないのでコーディネートのイメージがつき辛い。この問題に対し、アイテムを組み合わせるコーディネートを試せるシステムがあるが、アイテムの種類は固定的であり、コーディネートの際に配置される場所は決められている。そこで、ファッションアイテムの画像を使用し、Webブラウザ上で複数アイテムの位置を設定できるコーディネート支援システムを提案する。この手法により、スカーフやバッグなどの小物を含めたコーディネートを手軽に試すことができる。

1 はじめに

衣服やバッグなどのファッションアイテムを購入する方法として、店舗に行って購入する場合や、ネット通販ショップで購入する場合がある。近年ではインターネットが普及しているため、ネット通販で購入するユーザが増えている。

ネット通販で衣服やバッグ等のファッションアイテムを購入する際の問題点として、組み合わせ方法がイメージしづらい点が挙げられる。これを解決する為に、アイテムの種別ごとの組み合わせをシミュレートできるシステム（例えば[1][2][3]）は既に存在する。従来のコーディネート支援システムは複数のアイテムの組み合わせを試すことができるが、アイテムはトップスやボトムス等の種類が設定されており、配置位置は種類毎に固定的であった。そのため、着用位置に自由度の高いアイテムを含めたコーディネートを試すことができなかった。

そこで、アイテム画像の位置を自由に設定し、Webブラウザ上でファッションコーディネートを試せるシステムを提案する。位置を設定することで、衣服だけではなく靴やスカーフなどの小物類の持ち方や着用位置を変化させてコーディネートを試すことができる。

2 関連研究

中屋らは、Web上に存在する既存の画像のみを利用し、素早く柔軟なアウトプットを可能にするツール「ImageSeed」[4]の提案を行った。これは素早く具体的な思考の伝達を実現するツールであり、複数の画像を組み合わせることにより自分の考えを表現

するものである。

本研究では、ファッションアイテムの位置関係に注目したコーディネート支援およびコーディネートの推薦を目的としている点で中屋らの研究と異なるが、複数の画像を組み合わせるといった点においては共通している。

3 提案システム

提案システムは、アイテムの位置関係に注目したファッションコーディネートの推薦が可能なシステムである。新しいコーディネートを作成できる機能としてアイテム画像を選択し、位置や大きさを調節できる。また、自分の作成したコーディネートと並べて表示できる機能、他ユーザが作成したコーディネートを閲覧する機能、感想やコメントを投稿できる掲示板機能を有する。

3.1 実装

近年では多種多様な端末が使用されているため、端末の依存が少ないWebアプリケーションとして実装した。実装言語にはWebページの構成にHTML5、Webアプリケーションの構築にPHP、ブラウザ上の動作アプリケーションの構築にJavaScript、データベースにはSQLite3を利用した。

3.2 使用例

新しいコーディネートを作成する場合には、まずコーディネートに使用したい画像をアップロードする。次に、それらを組み合わせるための組み合わせ作成画面(図1)に遷移して位置を設定する。

コーディネートの作成例を図2に示す。赤いワンピースに黒いバッグを組み合わせる場合、バッグを持つ位置をユーザの好みの位置でセッティングする。図2の左下はバッグを手を持つ例で、右下は肩にかける場合の例である。これらに限らず、バッグを別の位置へコーディネートすることも可能であるし、

バッグを別のものに変更することもできる。このようにして、さまざまな組み合わせを好みの位置でコーディネートした結果を確認することが可能である。現状ではアイテム画像の回転などの変形機能は実装していないが、コーディネートの雰囲気をユーザが確認するには十分と考えている。将来的には、より組み合わせをイメージしやすく、位置の設定の自由度を高めるためにも、それらの機能を実装していく予定である。

アイテムの配置を自由に変更することで、ユーザはアイテムを使用しているイメージを掴みやすくなる。また、アイテムの位置を移動させながら組み合わせをシミュレートできるので、コーディネートの幅が広がると予測できる。

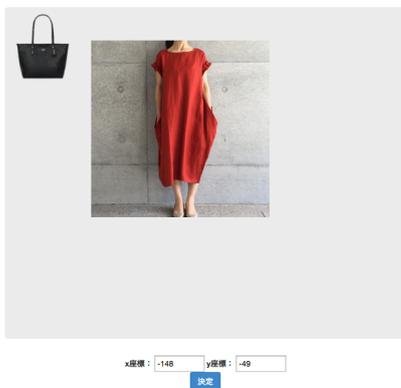


図 1. 組み合わせ作成画面.



図 2. 配置例.

4 まとめと今後の展望

本稿では、複数のファッションアイテム同士の位置関係に着目し、Webブラウザ上でファッションコーディネートを試すことのできるシステムを提案した。

今後、本システムを使用することにより、複数アイテムを組み合わせたコーディネートの作成のしやすさの検証や、アイテム同士の位置が自由であることによるコーディネートの幅の広がりを検証していきたい。

また、本システムをソーシャルネットワークサービスとして構築し、ユーザ同士でコーディネートを観賞しあったり、与えられたテーマのファッションアイテムを使用したコーディネートを作成するコーディネートバトルとして競える場を提供する予定である。このように相互にコーディネートを推薦しあうことでコーディネートの幅がひろがり、質も向上すると考えられる。

参考文献

- [1] 益子宗, シルメンバータル, ミヤグマルスレン, 酒巻隆治. KiTeMiROOM:モバイル端末のためのファッションコーディネート支援システム. 電子情報通信学会論文誌, D, 情報・システム J96-D(10), pp.2286-2294, 2013.
- [2] 佐藤彩夏, 渡邊恵太, 安村通晃. 姿を利用したファッションコーディネート支援システム suGATALOGの提案と評価. 情報処理学会論文誌, 53(4), pp.1277-1284, 2012.
- [3] 稲邊優香, 村田嘉利, 高山毅, 佐藤永欣. Webを利用したコーディネーション相談システム. 第74回情報処理学会全国大会講演論文集, 2012(1), pp.207-208, 2012.
- [4] 中屋裕登, 渡邊恵太. ImageSeed:思考を即応的に具現化することに特化した会話補強ツール. 第23回インタラクティブシステムとソフトウェアに関するワークショップ論文集(WISS2015), pp.119-120, 2015.